

劇団可変(カビヨン)

無惨なメディアの詩

作：パク・ミヒョン

ドラマツルグ：キム・スクヒョン

演出：イ・ソング

日時：2014年3月27日(木) - 30日(日) 会場：タイニイアリス

主催：ソウル演劇協会／一般社団法人日本演出者協会 協賛：NPO ARC タイニイアリス／ソウル大学路「芸術空間ソウル」 協力：日韓演劇交流センター 後援：駐日韓国大使館 韓国文化院／東洋経済日報社

作品ノート

神話は物語という湖の源泉である。神話を読み古典と再び出会うことは、その湖の水を汲み、また受け継いでゆく行為である。私たちはそうして物語を分かち合ってきた。その湖には、今も多く語り手、芸術家たちが集っている。が、少しずつ荒んできてしまっているようにも見える。あまりにも多くの媒体や破片的な物語、数値化を求め続けられる価値がその湖を荒廃させてしまっているのかもしれない。

メディアという人物と物語は、何故求められたのか？その物語は身代わりを隠すという寓話であり、なおかつ禁じられた女性の欲望をはじめとした多くの意味を読みとることができるだろう。

エウリピデスが渡した湖の水のコップがアリエル・ドーフマン『煉獄』となり、『メディア』と『煉獄』が合わさり、『無惨なメディアの詩』が誕生する。

本作品は、ある「女」が惨めに生きる存在としてそこにある幻想的な物語。いかなる状況においても、決して諦めず、幻を求めて彷徨う「女」を描きたいと思う。

『無惨なメディアの詩』の彼女は、言葉の通じない見知らぬ土地で、孤立した人生を生きている。他の人物が彼女に投げかける言葉はすべて、言語ではなく沈黙である。

その惨めな彼女が作る詩は、現実と幻想を区別できない。そして彼女の幻想は反復されるのだろう。まるで演劇の舞台上であるかのように。(演出 イ・ソング)

CAST/STAFF

□出演：イム・ジョンウン、ペ・ウジン、パク・ヘヨン、イ・ヒラン(劇団ス) 他

□芸術監督：ソン・ヒョンジョン(劇団可変) □演出：イ・ソング(劇団可変)

□演出助手(音響オペ)：キム・ナミョン

□技術監督(照明オペ)：キム・ソンテ(劇団楽しい人々)

□舞台デザイン：イ・ユンス □舞台制作：イ・ユンジュン(Sテイジ)

□日本語字幕 翻訳：洪明花 □受付：原千晶

□制作：一般社団法人日本演出者協会(斎藤由夏、朝倉奈々緒、荒川貴代)

□日本側実行委員：大西一郎、小林七緒、西沢栄治、洪明花、流山祥祥



イ・ソング



イム・ジョンウン



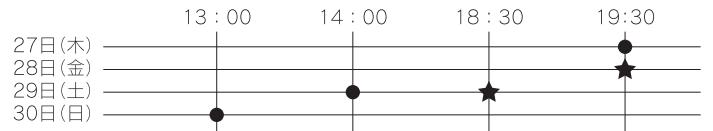
ペ・ウジン



パク・ヘヨン

タイムスケジュール

《上演時間：約90分》



※受付開始：開演の60分前・開場：開演の30分前。
※公演終了後、★の回にアフタートークを予定しております。

【アフタートーク】

28日19:30～ イ・ソング × 朴章烈(ソウル演劇協会会長) × 西堂行人(演劇評論家)

29日18:00～ イ・ソング × 扇田昭彦(演劇評論家)

司会：小林七緒・西沢栄治

チケット

【チケット発売日】2月10日(月)

前売：当日共：2,000円 高校生以下前売：当日共：1,500円 ※当日、学生証の提示。

●チケット前売・予約は、日本演出者協会(03-5909-3074)へお申し込みください。

●メール(E-mail:j_d_a_info@yahoo.co.jp)でご予約の際は、件名を「無惨なメディアの詩チケット予約」とし、本文に「お名前・観劇日時・枚数・ご連絡先」をご明記の上お申し込みください。予約完了メールが届いた時点で予約が完了となります。

※前売予約の受付は公演日の前日15時まででお願いいたします。

※受付は開演の10分前までにお済ませください。10分前を過ぎますとご予約を頂いてもお席をご用意できない場合があります。

●CoRich(こりっち)【PC用】<https://ticket.corich.jp/apply/52646/>

【携帯用】<http://ticket.corich.jp/apply/52646/>

※当日のご予約は、080-3580-3103(担当：サイトウ)までお願いいたします。

会場

タイニイアリス

東京都新宿区新宿2-13-6

光亜ビルB1

TEL.03-3354-7307

【JR新宿駅】東口から15分

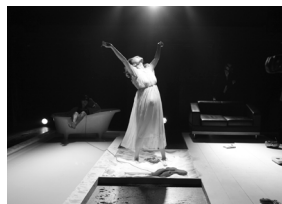
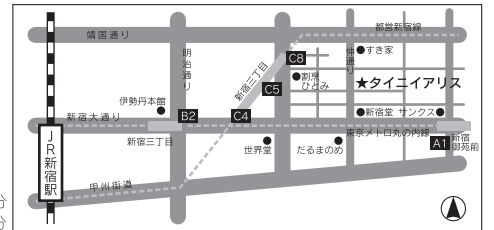
【都営新宿線】

新宿三丁目駅C8出口から5分

【東京メトロ丸の内線】

新宿三丁目駅B2出口から10分

新宿御苑前駅A1出口から10分



日韓演劇作品交流プロジェクト 演劇でつながろう

日本演出者協会では1992年より韓国との演劇交流を積極的に続けてきました。2012年のソウル演劇祭においてソウル演劇協会と更なる交流のための協定書を交わしました。両国の演劇統括団体が、数年間に亘って運営している次世代演劇開発のための事業を、相互に紹介し、各国の公演芸術の発展を図り、若い芸術家達に海外公演及び他国の公演芸術の体験など、多様な機会を提供することが目的です。同時に演劇と社会とのつながりを共同して高めようということも目的としました。

その第一回として昨年の5月に東北の被災地支援のための日韓合同バザーを行い、そして今春お互いの主催する演出家コンクールの最優秀受賞者の作品の紹介と交流の企画を実施する運びとなりました。皆様のご協力を頂ければ幸いです。

一般社団法人日本演出者協会 理事長 和田喜夫

【趣旨】ソウル演劇協会による次世代の演出家コンクール「未来よ、羽ばたけ」と日本演出者協会による「若手演出家コンクール」の最優秀演出家の受賞作品をお互いの国で上演する。

日本代表

劇団チョコレートケーキ「親愛なる我が総統」

作：古川 健 演出：日澤雄介

●期間：2014年4月25日(金)～27日(日) ※計5ステージ(予定)

●会場：芸術空間ソウル(大学路)

韓国公演：2014年4月中旬から5月末に開催されるソウル演劇祭にて上演。※劇団チョコレートケーキの韓国公演に併せて、ソウル演劇祭観劇ツアーも企画。詳しくは日本演出者協会へお問い合わせください。

★若手演出家コンクール2014.3/4(火)～9(日)、下北沢「劇」小劇場にて次年度の日本代表演出家の座を競い、最終選考に残った4作品を上演。11名の審査員により最優秀賞が決まる。